

令和 7 年度 府立学校人権教育研修 C 実施要項
(在日外国人教育)

1 目的 外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。

2 対象 府立学校教職員

※各校課程別に、2093、2103、2113、2123 の研修より、1 つ以上を選択すること

(但し、複数の研修を受講する場合は、それぞれ別に受講申し込みをすること)

募集人数 40 名 (申込多数の場合は抽選)

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	10 月 23 日 (木) 14:00～17:00	大阪府における在日外国人教育の現状と課題 外国にルーツのある子どもたちの支援について 〔講義・学校見学・実践発表〕	大阪府教育庁 指導主事等 府立大阪わかば高等学校 教職員等

4 会場 府立大阪わかば高等学校 (大阪市生野区巽東 3 丁目 10 番 75 号)

Osaka Metro 千日前線「北巽駅」下車、東へ 500m

J R おおさか東線 「J R 長瀬駅」下車、西へ 1,200m

5 その他 (1) 受付は 30 分前から。
(2) 来校時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 研修会場に、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

6 担当室 人権教育研究室

令和7年度 府立学校人権教育研修C シラバス
(在日外国人教育)

1 目的

外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	大阪府における在日外国人教育の現状と課題	大阪府の在日外国人教育の現状と課題について理解する。	講義を通して、ヘイトスピーチに関する法律や府の条例等を踏まえ、大阪府における在日外国人教育の現状と課題について学ぶ。	準備物 クリップボード 事前課題 人権教育リーフレット「韓国・朝鮮につながる子どもの人権①②」、「帰国・渡日の子どもたちの教育①②③」を読んでおく。
	外国にルーツのある子どもたちへの支援と仲間づくり	- 在日外国人教育を進める際に大切な観点や教職員に求められる役割について、認識を深める。 - 外国にルーツのある子どもたちへの支援や仲間づくりの在り方について認識を深める。	校内見学や実践発表を通して、多文化な生徒の母語・母文化の保障やその違いを尊重した支援、共に育つための仲間づくりを進める上で大切な観点と教職員の役割について考える。	